

パートナーの妊娠・出産・闘病・逝去、一人での子育て、転職、引っ越し…

ドキュメンタリー作品『Transition』の共同監督 水野大二郎のパートナー
みえさんは、待ち望んだ末に実現した妊娠中の2017年5月に、胃がんである
と診断された。みえさんは無事に息子を出産した直後、闘病を開始。
妊婦から母になると同時に、がん患者になった。水野は、闘病する妻のケア
をしながら、生まれたばかりの息子の育児、仕事、家事に奔走した。

その2年間の生活を、スマートフォンで記録し続けた。



Transition (2019)

Co-directed by Kana Ohashi and Daijiro Mizuno

ままならない人生移行の経験をめぐる記録・共有・対話

展示期間 平日 15:00 - 20:00 土日 12:00 - 20:00

9 月 10 日 ▶ 10 月 9 日

ドキュメンタリー映画 上映&ワークショップ

9 月 17 日 16:00 - 17:30

風月の芸術祭 in 白河

会場 〒961-0905 福島県白河市本町9
コミュニティ・カフェ EMANON

『Transition』ままならない人生移行の経験をめぐる記録・共有・対話

■ 作品『Transition』について

家族の闘病、妊娠・出産、看取り、一人での子育て、転職、引っ越し…本作は、水野がたった2年間で経験した急速な人生の変化(=人生移行)を、スマートフォンで撮影した写真と動画によって描き出したドキュメンタリーです。

共同監督の大橋と水野は、制作の過程で28回のインタビューを実施し、スマートフォンで記録された日誌や写真や動画を共有し、対話を重ねて、水野が経験した「人生移行」の理解を試みました。スマートフォンが生活の一部となりつつある現在、私たちは日々の写真や動画といった記録を用いることで、予期せぬ人生の出来事を受容し、前を向くことができるでしょうか。本作の上映ワークショップや、制作過程を振り返る展示を通して、ままならない人生移行の経験をめぐる記録・共有・対話の意味を、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。

■ 講師 (監督)

大橋 香奈 *Kana Ohashi*

東京経済大学コミュニケーション学部准教授。大学卒業後、サントリーに5年半勤務。2011年英国MetFilm Schoolドキュメンタリーフィルム制作プログラム修了。2018年慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科後期博士課程修了。博士(政策・メディア)。人びとの<移動>の経験や「家族」の



あり方に関する映像エスノグラフィー研究を続けている。日本生活学会理事。
<http://visual-ethnography-lab.tokyo/>

■ 展示 (会期中常設展示)

『Transition』の制作過程を振り返りながら、「予期せぬ人生の出来事」にあなたが直面した時、何をするか・何ができるかを考える参加型展示です。

□ 2022年9月10日～10月9日
平日 15:00 - 20:00 水・木曜日定休
土日 12:00 - 20:00

■ 上映会・ワークショップ (予約制)

急速な人生の変化=「人生移行」の経験を、スマートフォンで撮影した写真と動画によって描き出したドキュメンタリー作品『Transition』を鑑賞して、「生活記録」について考えるワークショップです。

□ 2022年9月17日
16:00-17:30

右記のQRコードを
読み取りご予約下さい。
申込締切 9月16日



■ 展示・上映会場

コミュニティ・カフェ EMANON
(福島県白河市本町9番地)

U R L <https://emanon.fukushima.jp>
T E L 0248-57-4067

【福島ビエンナーレ2022プログラム】